

## 廿日市市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の振り返りについて

### 1 趣旨

廿日市市第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「第2期総合戦略」という。）は、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、本市における人口減少の克服と地域の活性化に向けて、「地方創生」に関する目標と施策を体系的に示した「地方版総合戦略」である。第6次廿日市市総合計画を勘案し、「地方創生」に対応する目標や施策をとりまとめた計画として位置付けられている。

第2期総合戦略は、めざすまちの姿「そこ」にしかない魅力と住みやすさを感じるまち・はつかいち」を掲げ、施策の方向性として「①市内総生産額、②人口の社会動態、③合計特殊出生率・0～14歳の社会動態・将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合（子育て関係）、④まちに愛着があると答える市民の割合」のKGIと、それに紐付く各KPIにより、施策の進捗管理と効果検証を行いながら推進してきた。

このたび、計画期間の満了（令和8年3月）を迎えるにあたり、地方創生の取組を継続・発展させるため、第2期総合戦略の推進会議で実施してきた効果検証の結果を整理し、次期計画へ反映させる課題と方針を検討する。

### 2 令和7年度廿日市市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議における効果検証の主な意見（令和7年10月20日開催）

#### 【基本目標1】

- 基本目標1のKGI「市内総生産額」の進捗状況は「○」となっているが、その要因は、  
→廿日市市では特に観光業がKGIに大きく寄与しているものと考えている。
- 物価高や宿泊費が高騰する中、観光客1人当たりの消費額の実績が目標を上回っている要因は、  
→観光消費額1人当たりの目標値は計画策定時の4000円を上回り、4412円となっている。物価高の影響については、更なる分析が必要だと考えている。

#### 【基本目標2】

- 市民によるサレボ隊が結成され、市の魅力発信をしていることはすごく良いことだと思う。口コミやアンバサダー企画のような取組は、ぜひ廿日市市でやるべきだと思う。
  - 移住フェアの参加者が移住につながったかの追跡調査は難しいとあるが、QRコード等を活用したアンケート調査で情報収集を進めることにより、測定出来るのではないかと。  
→デジタルを活用した追跡について、ぜひ良いアイデアをいただき検討したいと思う。
  - 「現在の地域に住み続けたいと思う市民の割合」について、佐伯地域、吉和地域、宮島地域の割合が低くなっているが、その中でも市内の別地域に住みたい人がいるのではないかと。  
→廿日市地域がダム効果として、人の流出を抑制することは大切だと考える。詳細に把握できるようにアンケートの内容を検討する。
- ※実際のアンケートでは引越先（住みたい場所）を問う設問があり、廿日市市内へ転居を希望する市民の割合を地域別で把握出来ている。

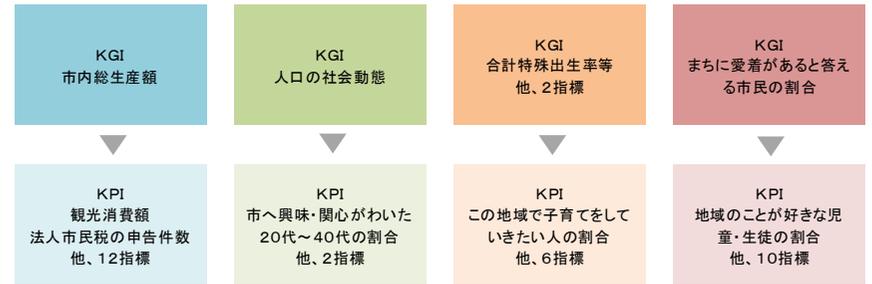
#### 【基本目標3】

- 市民全体で子育てををするといった施策や、面白い施策を期待する。特徴を前面に出して、メディアに載る取組や、市民巻き込み型の取組など、ロコミされるような廿日市市らしい取組を検討してほしい。
- 「外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいと思う児童・生徒の割合」について、外国人でない生徒の視点であり、外国人の子どもたちが評価できない。彼らについて考える必要があると思う。
- 「朝食を毎日食べる児童・生徒の割合」の目標値が100%であり、高すぎると感じる。例えば、県内の平均値や他市町と比べたり、全国の平均値と比べるなど、違う観点の効果検証も大事だと思う。

#### 【基本目標4】

- 「地域課題を地域主体で課題解決に向けて取組をしていると思う市民の割合」について、国においてはビジネスを使った地域課題解決についても発信している。そういった視野も必要と考える。
- 「適切に医療機関を利用できると思う市民の割合」について、これまでの取組に対し、「当該KPIの向上への貢献につながりにくいと考えられる」とあるが、基本目標4に対してこそ、デジタルの活用を考えなければ数値の改善はできないと思う。ぜひ今後検討していただきたい。
- 「自分の住んでいる地域のこと好きな児童・生徒の割合」と「自分の良さは周りから認められていると回答した児童・生徒の割合」の数値が増え続けていることが非常に良い。「将来の夢や自分の目標を持っている児童・生徒の割合」の結果のとおり、今の時代、夢・目標を持ちにくい傾向がある中で、廿日市市は住んでいる地域・自分の良さも周りから認められている指標が良好で、今後の転入やシビックプライドにつながると思う。非常に明るい結果が出ていると感じた。

### 3 第2期総合戦略の指標体系（KGI/KPI）



#### ※KGI/KPI

KGI (Key Goal Indicator) : 計画の最終目標の達成状況を示す上位指標

KPI (Key Performance Indicator) : KGIを達成するための途中経過・進捗状況を把握するための指標

→KGIとKPIは因果関係を前提として設計され、KGIの達成に向けて必要となる要素を分解し、施策やプロセスの水準を測定する指標としてKPIが設定される。